

表1. PG(-)タマホコリカビ属の形態的特徴の比較

小型 (~2mm) 子実体

種名	先端の形	胞子の形	胞子の平均的な大きさ(μm)	分布	頁
<i>D. minutum</i>	単純のこん棒状か棒状、時々毛状	短楕円形	4.8~5.9×2.8~3.6	やや寒地性	6
<i>D. macrocephalum</i>	複合か単純の棒状かこん棒状	短楕円形	6.7~7.6×4.1~4.5	暖地性	8
<i>D. gloeosporum</i>	胞子のうは壊れない. 単純か複合の棍棒状	短楕円形	4.6~6.4×3.3~4.6		9

中型 (2~3.5mm) 子実体

種名	先端の形	胞子の形	胞子の平均的な大きさ(μm)	分布	頁
<i>D. mucoroides</i>	複合の棒状	短楕円形	5.7~6.4×3.3~3.9	広域性	11
<i>D. discoideum</i>	単純か複合のこん棒状	長楕円形	7.6~8.5×3.2~3.7	寒地性	12
<i>D. clavatum</i>	単純か複合のこん棒状	中楕円形	5.8~6.3×3.0~3.2	やや寒地性	13

大型 (~6mm) 子実体

種名	先端の形	胞子の形	胞子の平均的な大きさ(μm)	分布	頁
<i>D. clavatum</i>	複合のこん棒状	中楕円形	5.8~6.3×3.0~3.2	やや寒地性	13
<i>D. implicatum</i>	単純のやり状	短楕円形	7.4~8.4×4.0~4.8	広域性	14
<i>D. brefeldianum</i>	単純の典型的な頭状	短楕円形	5.9~6.7×3.3~3.7	広域性	15
<i>D. pseudo-brefeldianum</i>	単純か複合のこん棒状	中楕円形	6.5~7.7×3.4~4.0	広域性	16
<i>D. firmibasis</i>	単純のやや頭状	長楕円形	6.9~8.4×2.9~3.6	やや寒地性	18

巨大 (~10mmまたは以上) 子実体

種名	先端の形	胞子の形	胞子の平均的な大きさ(μm)	分布	頁
<i>D. giganteum</i>	単純のやや頭状	中楕円形	6.9~7.2×3.6~3.9	暖地性	17
<i>D. firmibasis</i>	単純のやや頭状	長楕円形	6.9~8.4×2.9~3.6	やや寒地性	18
<i>D. septentrionalis</i>	複合の典型的な頭状	短楕円形	8.4~9.5×4.5~5.6	寒地性	19

*. 15°Cで培養した場合。20°Cで培養すると、胞子が球形になるなど異常になる。

胞子塊が紫色；巨大 (~10mmまたは以上) 子実体

種名	先端の形	分布	頁
<i>D. purpureum</i>	単純の頭状	広域性	20